

2019.2.7 (木)
パシフィコ横浜

参加無料

第18回 国土セイフティネットシンポジウム

「日本経済を直撃する巨大災害リスク」

～ 企業に求められる災害への備え ～

国内外の経済活動に大きな影響をもたらす、南海トラフ巨大地震や首都直下地震等の災害リスクは高まり、企業は、いつでも、どこでも起こる災害の危険性を意識し、防災情報を効果的に活用した対策が必要である。

本シンポジウムでは、「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）」の研究成果である「課題⑤リアルタイム地震被害推定」の社会実装にスポットを当て、産業界の取り組みと今後の課題について、研究開発側と利用者側の両側面から報告する。

日時：2019年2月7日（木）13：00～17：00

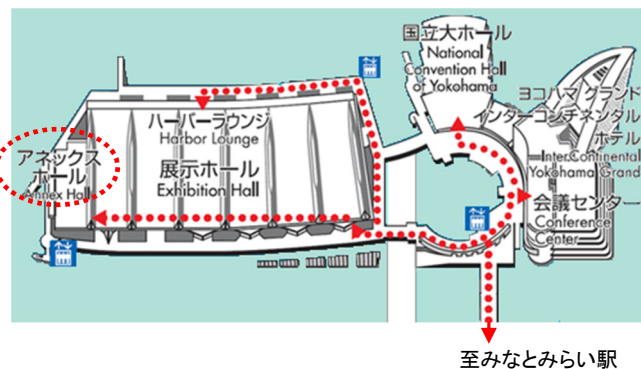
会場：パシフィコ横浜 アネックスホール I・J 会場

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1

みなとみらい線「みなとみらい駅」徒歩5分

JR京浜東北線など「桜木町駅」徒歩12分

JR東海道線など「横浜駅」タクシー10分



プログラム

- 開会挨拶 林 春男 国立研究開発法人防災科学技術研究所 理事長
- 来賓挨拶 竹内 英 文部科学省 研究開発局 地震・防災研究課 課長
宮武晃司 内閣府 政策統括官 科学技術イノベーション担当 参事官（安全社会担当）

■ 13:20～14:20 基調講演



激化する広域・複合災害時代に求められる産業界のレジリエンス

～ 脆弱化する日本経済と地域連携型BCM（事業継続マネジメント）の重要性 ～

渡辺 研司 名古屋工業大学 大学院 社会工学専攻 教授

これまでの経験や知見だけでは対応しきれないような広域・複合災害が急増する一方で、ますますサプライチェーンの拡大等で水平分業を展開し続ける日本の基幹産業の脆弱性を整理する。そして、国内外の事例を交えながら、地域連携型BCM（事業継続マネジメント）の重要性を解説する。

主催：国立研究開発法人防災科学技術研究所（NIED）
特定非営利活動法人リアルタイム地震・防災情報利用協議会（REIC）



後援：文部科学省、内閣府、国立研究開発法人科学技術振興機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、東京商工会議所、日本防災産業会議、特定非営利活動法人日本防災士会





リアルタイム地震被害推定情報の実装化

藤原 広行 国立研究開発法人防災科学技術研究所
レジリエント防災・減災研究推進センター センター長

SIPレジリエント防災・減災機能の強化のための研究の一環として進めてきた全国を概観するリアルタイム地震被害推定システムの研究開発が成果を上げ、システムから得られる情報の社会実装に向けた取り組みが始まっている。その現状と今後の課題について報告する。

■ 14:35～15:35 リアルタイム地震被害推定情報の活用事例紹介

■ 活用事例① 災害情報の見える化

～いつでも、どこでも、だれでも～

パナソニック株式会社 情報企画部

青江 多恵子



■ 活用事例② セコムにおける災害への取り組み

～リアルタイム被害推定システムへの期待～

セコム株式会社 IS研究所 ソーシャルアフェアーズディビジョン
環境エネルギーグループ

中村 宏一



■ 活用事例③ 鉄道防災における地図情報の活用と今後の展望について

東日本旅客鉄道株式会社 鉄道事業本部 安全企画部
安全基準・防災グループ 課長

小野 桂寿



■ 活用事例④ 企業におけるリアルタイム地震被害推定情報の様々な活用

～保険事業者における活用の可能性～

東京海上日動リスクコンサルティング株式会社 企業財産本部
リスク定量化第一ユニット ユニットリーダー

林 孝幸



■ 15:45～16:45 パネルディスカッション

テーマ：企業に求められる災害への備え

■ コーディネーター

岐阜大学 工学部 社会基盤工学科 教授 能島 暢呂

■ パネリスト

パナソニック株式会社	青江 多恵子
セコム株式会社	中村 宏一
東日本旅客鉄道株式会社	小野 桂寿
東京海上日動リスクコンサルティング株式会社	林 孝幸
国立研究開発法人防災科学技術研究所	藤原 広行
リアルタイム地震・防災情報利用協議会	大保 直人



■ 閉会の挨拶 早山 徹 リアルタイム地震・防災情報利用協議会 会長

《セミナーお申込み》 第23回「震災対策技術展 横浜」のホームページよりお申込みください。

<http://www.shinsaieexpo.com/yokohama/semi-info/>

※ セミナー当日、諸般の事情により演題の変更ならびに開始・終了時間の変更がございますこと、あらかじめご了承ください。

《お問合せ》 リアルタイム地震・防災情報利用協議会(REIC) 事務局

TEL: 03-5829-6368 E-mail: reic_jimukyoku0305@eq7realtime.org